

# 国際政治

16

## 東南アジアの研究

日本国際政治学会編

国際関係と東南アジア	入江 啓四郎
東南アジアにおける民主主義	デイヴィッド・ ワーフェル
東南アジアにおける共産主義	矢野 暢
国際政治におけるインドの地位	中村 平治
インドネシアの「指導された民主主義」	谷川 栄彦
パキスタンの基本的民主主義	中村 弘光
西イリアン問題	青野 博昭
ラオスをめぐる問題	梶谷 善久
南北ベトナム問題	坂本 徳松
カシミール問題	田中 直吉 佐藤 栄一
<hr/>	
<文献解題>	
最近の東南アジア政治関係	岸 幸一
<hr/>	
<学界展望>	
1960年の国際政治学界	大畑 篤四郎
<hr/>	
<書評>	
ジョン・ストレーチー著『帝国の終わり』	西田 勲
ドーク・バーネット著 『中共とアジア——アメリカの政策にたいする挑戦——』	明石 陽至
ロバート・ファン・ニール著 『近代インドネシアにおけるエリート層の誕生』	小林 英治
I・テジャスクマナ著『インドネシア労働組合運動の政治性』	岸 幸一
板垣与一編・佐藤和男訳『アメリカの対外援助』	金 正明

1961年刊